

# 「幸福を引き寄せる愛天愛人愛国の家庭生活 自叙伝心の書写&孝情フェスティバル」

『あらゆることに精いっぱい誠を尽くす』 浜松北家庭教会

11月12、14日の2日間にわたり「自叙伝心の書写 オープン礼拝」を行い、合わせて202名（新規67名、継続新規38名含む）が参加されました。礼拝人数としては、約3倍となりました。

新規の方は、初めて自分の息子を動員された方、長男の嫁と親戚と友人の3代圈を夫婦で力を合わせて動員されたり、夫婦で6名動員された方もいて、本当に多くの新規の方が参加されました。

来られた新規の方がみな自然にすんなりと入ってこられて、ニコニコしながら帰って行かれる姿がとても印象的でした。

今回は、李教会長が来られて私達に実践して見せて下さった自叙伝心の書写と愛天愛人愛国の生活と真を尽くすおもてなしの心が全体にも浸透することができました。今まで伝道にほとんど意識が持てなかった方や気持ちはあっても自信がなくて行動できなかった婦人部の新しい方々も息子の祝福結婚に向けて積極的に取り組んで下さり、初めてゲストと2人で参加された方もいました。

特別な40日路程の為に、朝5時から教会に集まっての原理講論の訓読会、夜8時から週2回伝道の為の電話掛けなどの集会、日曜日の礼拝後は日頃集まることが難しい壮年も参加して基台毎に集まり、目標勝利の為打ち合わせをしました。その信仰基台と実体基台の条件を実践する中で、私達がみ言の価値を再確認し伝道実践する中で、信仰的に飛躍させて頂くことができました。



証し：「気の短い店員も穏やかになり 味も良くなり売上げが上がりました」

心の書写を始めて2ヶ月のからあげ屋さんの副店長の婦人が、悩んでいた娘さんの状況が非常に良い方向に向かいました。

それで、喜んで「真の愛は与えまた与えてもなお与えたい心です」のみ言を店の冷蔵庫にはっておいたところ、気の短い店員さんが多くもめごとが多かったのですが店員さんがみんなそのみ言を口々に言うようになり、職場の雰囲気がとてもよくなりました。

最近「今月のみ言はまだかなー」と催促されました。「12日の書写会まで待ってよ」というくらいになって書写のみ言を皆が楽しみにしているそうです。「からあげの味が良くなったと言われ、売上げも上がりました。」と言われて喜んで下さいました。



青年部：「夫婦円満の秘訣」

3回目になった青年部による「書写ドラエモン」は、今回のみ言にそって夫婦の間で身近に起こる争いをどのように解決するのかの悩みに書写の効能を通して解決し 円満な夫婦の生活をする秘訣をわかりやすく楽しく演じてくれました。



講演

12日は座間先生が14日は李教会長が「あらゆることに精いっぱい誠を尽くす」と題して講演をして下さいました。

座間先生が来られると安心して動員ができますし、また、み言もとても素晴らしいので楽しみにされる方もおられます。み言は、「精誠は人間の責任分担を果たすこと」「神主義の孝情精誠が奇跡を起こす」また「神は結果を主管する（結果よりプロセスが大切）」との内容で孝情文化作りのための精誠や子女教育の観点からもわかりやすく、感動したという感想を頂きました。

同じ教区の隣のB教会の方で6000双祝福家庭の壮年（公職についていた事もある）の方が、初めて浜松北家庭教会でのオープン書写礼拝に参加され、とても興奮気味に話して下さいました。

まず、新規 内部の壁なく誰でも参加できる敷居の低い教会を目指して取り組んでいく姿が本当に素晴らしいと感動されて、こういう礼拝は本当にいいねと何度も言っておられました。これなら人を呼べるととても復興して、自分の教会でもやりたいと興奮気味に話していました。看板もどこかにつけられないかなとあそこがいいかと他の方とも話しておられました。

365日の心の書写の歌もとても気に入られ、全国に流行るんじゃないかな～と言われるくらい、歌詞が本当にいいねと言われていました。また、本部も現場に見学に来るべきで、これを見に来て全国に広めたらいいのにとも言っておられました。



李教会長は、愛し続ける三つの秘訣として、①感謝されなくても精誠を尽くす、②裏切られても愛し続ける、③誰に見られなくても続ける、と教えてくださり、具体的な事例として、夫婦関係や仕事で手抜きをして不幸になるケースを例に挙げわかりやすく説明して下さいました。

農夫と苺の話では文鮮明先生のご生涯を貫く「あらゆることに精いっぱい誠を尽くす」という精神をあつく語って下さり、聞く方々がとても感動しておられました。

三つの秘訣を日々実践することを通し、幸せを引き寄せる生活は、真の御父母様のように、真の愛を中心として真を尽くすことが最も大切だと強調しました。

## 抽選会

愛天愛人愛国賞としてプレゼントを準備しました。今回の目玉は、12日が韓国ツアー、14日が洗濯機でした。韓国ツアーに当選した方は祈っていた事が本当になって驚きましたとのことでした。洗濯機は、2才の子供を連れて新規の方が当たり、動員した母（食口）ともどもとても喜ばれていました。





## 参加者の感想

### C I G副団長

前線で出会った方は、警戒心が強くてそのまま教会に誘っても難しい方でしたが、李教会長からまずは家庭集会にとのことで、家庭集会に誘うとすんなりと参加して下さいました。そして、家庭集会では本音を沢山話して下さい、2回家庭集会で良く授受作用することで、12日のオープン礼拝に参加して頂き受講決定することができました。

出会いも導かれたと感じますが、家庭集会の重要性を実感することができ、充実した家庭集会をしていけるようにしたいと思いました。ありがとうございました。



### C I G団員の感想

今日の書写フェスティバルに職場の先輩を動員することが出来ました。今までにも何度かオープン礼拝に誘っても断られてきましたが、家庭集会に誘うと来てくれ、とても盛り上がり、ご自分の悩み事を話してくださり、オープン礼拝に参加してくれました。書写を毎日書いてみますとメールをくれましたので更に家庭集会を通してしっかり繋げて行きたいと思っています。ありがとうございました。

### 婦人の方の感想

今日は母と一緒に参加させていただき、ありがとうございました。スタッフの皆様の温かい歓迎と心遣いに、母もとても喜んでいました。座間先生の講話は、いつも素晴らしく感動します。精誠を尽くすことの大切さ、文先生の自叙伝には困難にぶつかった時、苦しい時の解決のヒントが必ず書かれていると教えていただき、もっともっと精読してみようと思いました。母は教会内がいい気持ちだと話していました。またよろしくお願いします。



### 家庭教育部長の感想

李教会長の真の父母様と一体化して必ず勝利しようとする情熱のおかげで、愛天愛人愛国の精神を心掛けるようになり、オープン礼拝もパターン化されてきました。初めは、フリーマーケットをしながら、礼拝もやるなんて不可能と思いましたが、教会長さんは、私達の固定観念を打ち砕いてくださいました。

今日の礼拝は、今までで最高的人数が集い、特に新規の方々が、何の躊躇もなく自然に入ってこられ、敬拝・家庭盟誓・説教・書写実践をするのは、古い観念のままであった私達には考えられないことです。こんな日が来るといいなと思っていたことが、今、起こっていて、それを私達が体験できたことにとても感動しました。

